

設計 事例:環境と調和する、緑豊かな空間の実現

プラウドシティ大田六郷

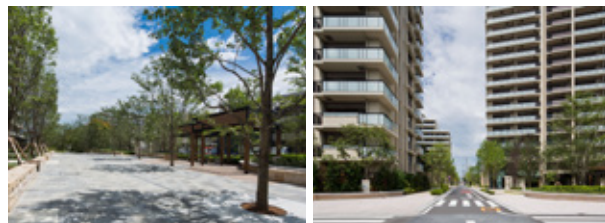
東京都大田区

「プラウドシティ大田六郷」は、京浜急行線雑色駅・六郷土手駅より徒歩8分の準工業地域帯に位置する、敷地面積23,574.74㎡、632戸の集合住宅です。

2敷地が隣接する立地条件を活かし、「URBAN VILLAGE（都市の中で村に住む）」を全体コンセプトに、2街区一体となった森の街区を生み出しました。

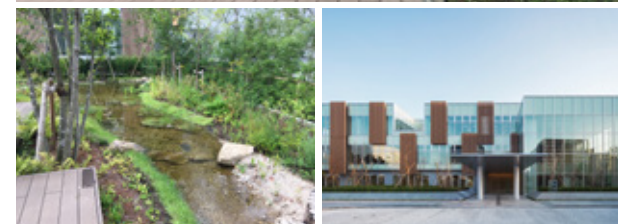
デザイン手法として、①東西共通デザインとして、舗装、施設や並木の統一を図り、一体空間を強調 ②東敷地に求められた公開空地では桜のコミュニティ広場としての場を形成しつつ、防災機能を持たせ、地域住民にとっても有益な場を提供 ③西敷地では、森を全面に押し出した厚みある森の遊び場を形成 という三つのポイントを取り入れました。

それにより、他マンションと一線を画した圧倒的な緑量と、街づくりを意識した統一デザインにより、都市の中に高級感ある新しい「村」の形成を実現させました。



CO₂ … 6,506.93 kg-CO₂/年

… 7,157,623本/年



長谷エテクニカルセンター

東京都多摩市

長谷エテクニカルセンターは、敷地面積17,662.59㎡の中に長谷工技術研究所、長谷工マンションミュージアム、グループ技術研修センター、アウル 24 センターが集まった複合施設です。

東から北側の外周部は既存樹を活かした緑地、南側は苗木の植栽により多摩の杜の再生を目指した法面、建物には屋上緑化・壁面緑化を取り入れた、緑に囲まれた計画となっています。

西側には、多摩の自然をベースとした生態池と在来種の草地で構成されたビオトープがあり、今後マンションにおける生物多様性を実地検証する場として活用していく予定です。

これらの緑の空間は多摩丘陵の自然とつながり、生態系ネットワークの一部として機能することを想定して計画されており、地域自然の保全と生物多様性確保の一助となることが期待されています。

CO₂ … 1,932.03 kg-CO₂/年

… 2,125,233本/年

緑化によるCO₂削減量

CO₂ … 総CO₂個定量(kg-CO₂/年)

… ペットボトル500ml換算(本/年)

プラウドシティ塚口マークスカイ

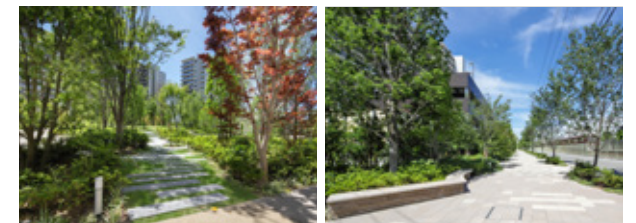
兵庫県尼崎市

「プラウドシティ塚口マークスカイ」は、JR 塚口駅前再開発プロジェクト（ZUTTO CITY 総計画戸数：1,271戸）の最終街区となる、敷地面積14,220.52㎡、366戸の集合住宅です。

JR 宝塚線塚口駅から最も離れた街区ですが、広大な中庭「みんなの森」を通してアクセスするという魅力があります。森には回廊が整備されており、雨の日でも傘を差さずに住棟へたどりつける動線も確保しています。森に面するアプローチには、子どもたちが緑の中を駆け回れる散策の森と、交流拠点となる藤棚を新たに設けています。

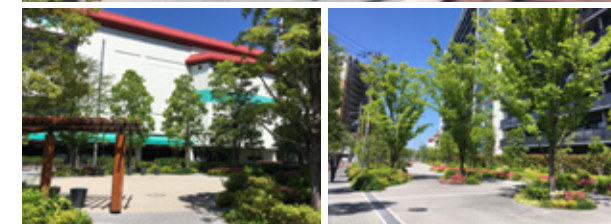
大手製菓工場跡地に立地していることから、森の中にキャラクターをモチーフとしたオブジェを忍ばせ、訪れるたびに発見のある楽しさあふれる空間を創造しました。

敷地外周部の緑あふれる遊歩道も整備され、ずっと住みたくなる街「ZUTTO CITY」が完成を迎えました。



CO₂ … 2,812.00 kg-CO₂/年

… 3,093,200本/年



シティテラス神崎川駅前

大阪府大阪市

「シティテラス神崎川駅前」は、阪急神戸線神崎川駅前に位置する、敷地面積18,218.87㎡、745戸の集合住宅です。神崎川駅前地区の地区計画により、商業・医療と一体的に開発されています。

歩車分離の徹底を図り、車の出入り口を公開空地と重ならない位置としています。また、沿道景観に配慮し、機械式駐車場を住棟間に配置した計画としています。

東西に大きく広がる地区計画上の公開空地内には、エリアごとに四季をテーマとした植栽の演出を行い、入居者だけでなく地域の人々も楽しみながら歩ける空間を目指しました。また、街角にはパーゴラとスツールを配置した広場を設け、交流の場を提供しています。

地域にこれまで存在しなかったゆとりある空間を創造し、街並みイメージを大きく向上させています。

CO₂ … 2,095.10 kg-CO₂/年

… 2,304,610本/年